

慢性疾患患者・障害者の生活構造を把握するための枠組み  
 【慢性疾患患者・障害者の生活の構造】

《充実した社会生活の再建》

《ヘルスキューによる健康回復・維持》

社会生活の再編成（内部構造）

セルフケア（内部構造）

趣味・レジャー活動  
（内部構造）

家族以外の  
対人関係  
（内部構造）

社会的支援  
・理解

職業生活  
（内部構造）

生活の経済面

家族生活・家族関係、  
家庭内での役割・仕事  
（内部構造）

社会的活動

生活の充実・満足度（内部構造）

病気・障害を持った上での  
生活のハリ・充実感

生活の満足感  
（内部構造）

病気・障害を持ちながら  
生活する上での心の支え

対人関係からみた  
病者意識

メディカル・ケア  
（内部構造）

透析医療  
透析回数、  
時間、形態  
など

メディカル・  
セルフケア

食事の自己管理  
（内部構造）

自己管理の  
意識・態度

健康法  
（内部構造）

家族の協力

生活上の心がけ  
・工夫

健康評価

主観的健康評価  
（内部構造）

医学的健康評価  
（内部構造）

×